

経営比較分析表（令和元年度決算）

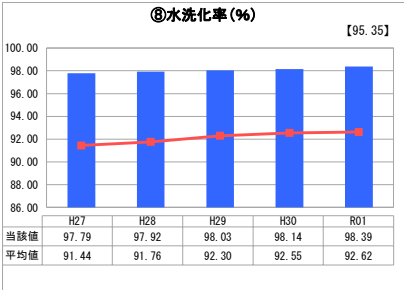
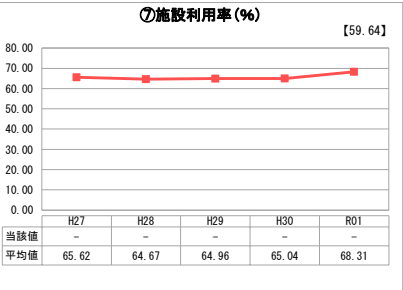
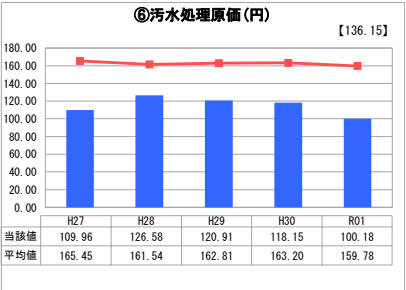
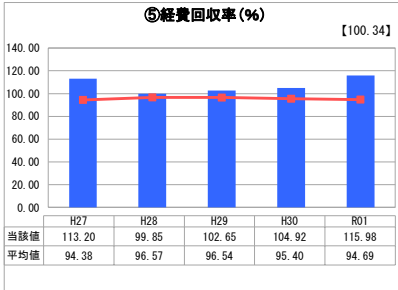
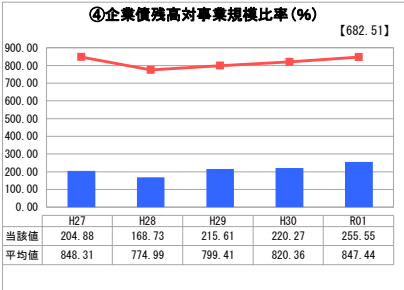
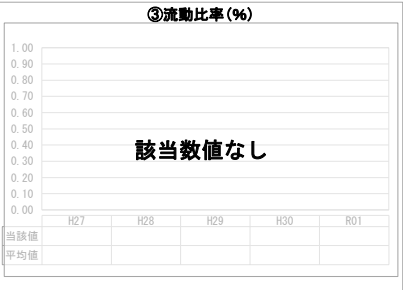
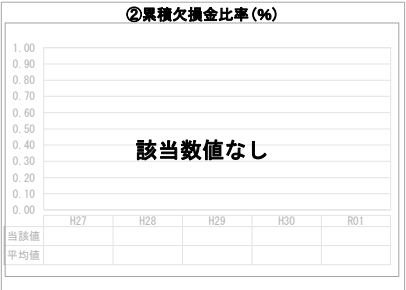
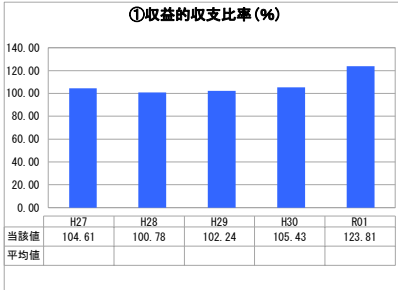
東京都 瑞穂町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Bd1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	該当数値なし	98.12	81.56	1,600

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
32,824	16.85	1,948.01
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
32,078	7.95	4,034.97

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益の収支比率について、黒字を示す100%以上を維持している。前年度と比較し、大幅に上昇した要因は令和2年度の法適化による打切決算としたためである。今後、使用料の大幅な増加が見込まない中で、施設更新等の費用増加が見込まれるため、計画的かつ効率的な維持管理を行う。

④企業債残高対事業規模比率について、企業債に依存しすぎることはなく、類似団体平均値、全国平均と比較して低い状況である。一方で、今後、雨水幹線整備等の財源として企業債を予定しており、企業債残高は増加する見込みである。

⑤経費回収率について、類似団体平均値、全国平均と比較して高い状況である。しかし、後は施設更新等の費用増加が見込まれるため、計画的な維持管理を行うとともに、比率が著しく悪化する場合は、料金の適正化について検討する。

⑥汚水処理原価について、類似団体平均値、全国平均と比較して効率的な汚水処理が実施されている。更なる有収水量の増加に努めるとともに、費用の平準化を図り計画的に維持管理を行う。

⑧水洗化率について、類似団体平均値、全国平均を上回った状況であるが、引き続き接続率の向上に努め、水洗化率100%を目指す。

2. 老朽化の状況について

③管渠改善率について、令和元年度は管渠の更新等を行わなかった。過去のデータと比較しても類似団体平均、全国平均よりも改善率が低い状況である。しかし、耐震性については、管渠の耐震化は重要な幹線の耐震診断を実施しており、その結果に基づく耐震性能を有していない管渠については、更生工事により対策済みである。また、令和元年度に策定したストックマネジメント実施方針により、今後計画的に管渠改善を図っていく。

全体総括

経営の健全性・効率性について、類似団体平均値、全国平均と比較して概ね健全で効率的な経営を行っているが、指標によっては注視すべきものもあり、使用料の大幅な増加が見込まない中で、施設更新等の維持管理事業に加え建設改良事業も予定されており、更なる経費削減と財源確保に努め、健全経営を維持していく。

令和2年度に法適化を開始し、事業を進めている。法適化後はストック情報や損益情報の的確な把握により、財務状況を明確にして適切な更新計画や経営計画に基づき、経営の効率化、行政サービスの向上を図り、持続性のある下水道経営を行う。また、将来にわたってもサービスの提供を安定的に継続することが可能となるように、中長期的な経営の基本計画である経営戦略を盛り込んだ、下水道プランの改定を行う。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益の収支比率の類似団体平均等を表示していません。